

科目区分	研究科目		
授業科目名	細胞生理学		
担当者名	三木 崇史	配当年次	2, 3年次
単位数	15単位(選択)	実施場所	研究室及び実験室
授業形態	実験実習		
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		
授業の概要・到達目標 授業の目的: 研究を進めるうえで必要となる, 実験や学会等での発表, 論文作成にかかる技術的知識や技能について学ぶことを目的とする。 授業の到達目標: 作成した論文を学術論文誌に公表後, 学位審査を経て, 学位取得を目標とする。 授業の概要: 1. 研究を遂行するにあたっての作業仮説の立て方や実証方法を学ぶ。 2. 研究室内セミナー及び文献抄読を通じて最新の知見を学ぶ。 3. 研究テーマを課し, 自身の研究に必要な実際の実験手技を習得させる。 4. 得られた実験データの解析法を学び, これらを学術論文にまとめる方法について指導する。 5. 学会や研究会において研究成果をわかりやすくプレゼンテーションする技術を学ぶ。 6. 英語でのプレゼンテーションを習得する。			
問い合わせ先(氏名, メールアドレス等) 三木 崇史, tmiki@med.akita-u.ac.jp			
その他特記事項 履修に関する情報: 社会人大学院生など, 勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。 教科書・参考文献: 必要に応じて資料を配付する。または, 文献を指定する。 自学自習時間における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。			

科目区分	研究科目		
授業科目名	器官・統合生理学		
担当者名	沼田 朋大	配当年次	2, 3年次
単位数	15単位(選択)	実施場所	基礎棟5階実験室 他
授業形態	実験実習		
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		
授業の概要・到達目標 授業の目的: 基礎的な研究生活に必要な知識, 技術やマナーを身につけた上で, 実験・研究成果の発表を通じて科学的探究心や論理的な思考を身につける。また, 医学の専門家として, 自ら得た知識や技術を教える訓練を合わせて行うことで生涯学習へとつながる自律学習の基礎を築くことを目的とする。 授業の到達目標: 実験を中心とした研究で得た成果を国際学術雑誌に投稿, 受理後, 学位審査を経て, 学位取得を目標とする。 授業の概要: 様々な生理応答や調節の基礎となるイオンチャネルについて分子, 細胞, 組織, 動物といった多階層分野における研究を実施する。また, journalクラブや研究進捗報告会を行い, プレゼンテーション能力やコミュニケーション能力を養う。国内外の関連する大学や研究所などとの共同研究に参加してもらい, 他施設での研究体験も実施する。国内外の学会発表や論文掲載を経て, 研究生活に必要な知識・技術・マナーを身につける。			
問い合わせ先(氏名, メールアドレス等) 沼田 朋大, numata@med.akita-u.ac.jp			
その他特記事項 履修に関する情報: 社会人大学院生など, 勤務等で実習に出席できない場合には, 遠隔形式の講義や討論も含め日程の調整に応じます。 医学分野のみならず幅広い分野からの参画を受け入れます。 教科書・参考文献: 教科書・参考文献: 「標準生理学」医学書院			